



一般書

『藍色ちくちく』高森 美由紀／著（中央公論新社 2023.1）

母が認知症となり接し方に悩む香織。より子先生と一緒に無心で刺している中、あるアイディアをおもいつき…。「ひょうたん」など青森県南に伝わる刺し子技法のひとつ「南部菱刺し」をテーマに描く、手芸×再生の4篇を収録。



『後悔を活かす心理学』上市 秀雄／著（中央公論新社 2022.4）

「もっと勉強すればよかった」「あの一言を言わなかったら」…。人生は後悔の連続である。

後悔を“成長のもと”に変えるには？「やらないで後悔するのとやって後悔するのとどちらがマシか」「後悔とうまく付き合うにはどうすればよいのか」など、効果的な意思決定と対処法を解説する。



児童書

『季節の草花あそび 春』相澤 悦子／著（汐分社 2021.8）

タンポポ綿毛のパンダ、カラスノエンドウのひこうき、ハルジオンのランチセット…。春の草花をつかった作品の作り方を写真で紹介。

この本でなかよくなれる草花がいっぱい載っています。



『ペンギンのこまりごと』

ジョリ・ジョンサク、レイン・スミスえ、岡野 佳やく（化学同人 2021.9）

海は塩辛いし、歩くとよちよち歩きみたいに見えちゃうし、はねはあっても飛べないし…。ペンギンって、いやなことばかり！

毎日文句が止まらないペンギンですが、ある日セイウチにお説教されて…。

